

松香園



行徳橋



道路・交通

行徳橋

西村 敦議員 (公明党)

行徳橋については、新規の橋を行徳可動堰(せき)直近上流側に建設する予定と県から説明を受けた。市

**市民の意見をどう反映させるのか
地域の意見を聞く機会設けたい**

からの要望等もあり、車道は6mへ、歩行者・自転車道は4mへ大きく拡幅する構想とのことだが、今後は、どのように市民の意見を反映させていくのか。

コミュニティバス南部ルート

青山博一議員 (緑風会)

コミュニティバス南部ルートを走るバスの車体は、狭い旧道をはるには大きく、デザインも路線バスと同じ

**市民に親しまれるバス目指すべき
実行委員会で検討していく**

で分かりにくい。浦安市の「おさんぽバス」は小型子ども達に人気があることから、本市でもオリジナルの小型車両を導入し、車体デザインや愛称を市民に募集したいと考えている。

下貝塚3丁目地先のトンネル

堀越 優議員 (公明党)

下貝塚3丁目地先のトンネルは、極端に狭く、トンネルに接続する道路も道幅が狭い。トンネル前後で相互の車両が立ち往生する状況であり、接触事故も起きている。この状態を回避するため、信号機や注意の看板等を設置するなどの対応はできないか。

**事故回避のため対応できないか
注意表示板等の新設を検討**

答 トンネル前後の市道は、一部拡幅しているが、複雑な道路形態のため、信号待ち車両と交差車両の通行ができないことなどから、信号機の設置は困難と考えている。また、注意表示板等は設置しているが、老朽化した看板もあり、新たな看板をより認識できる箇所へ設置するよう検討していく。

行徳橋

田中幸太郎議員 (みらい)

以前の答弁で、行徳可動堰(せき)の改築工事が平成23年度に開始されるとあった。可動堰と一体構造となつて

**可動堰改築に伴う橋の安全対策は
市民の安全確保のため国・県に協力**

いる行徳橋は、老朽化が進み市民が安心・安全に利用できる状態ではない。可動堰の改築に伴い、橋も整備すると聞けるが、安全対策の考えを問う。

福祉

保育園の待機児童解消

加藤武央議員 (自由クラブ)

多くの民間保育園は定員を超える受け入れをして待機児童解消に努めているが、平成22年の国の改正通知で

**国の通知 県に見直しの要望を
近隣市とも連携して検討していく**

120%超の在所率が2年間続いた場合には定員を見直すことになり、待機児童の受け入れが阻害されかねない。県に対し、連続2年間要件を5年間とすると検討していく。

松香園の今後の在り方

清水みな子議員 (日本共産党)

国分3丁目にある指定生活介護事業所・松香園は、平成22年4月に新園舎が完成したが、民間委託される

**指定管理者制度導入 市の考えは
導入効果を検証し新たな展開図る**

と聞いた。南八幡ワークスに続く委託ということになるが、コスト削減目的での民間委託は、住民福祉サービスとの低下を招きかねない。委託に関する検討を要する。また、松香園の民間への委託については、19年度から検討を始め、25年度に指定管理者制度を導入する予定である。市としては今後、先行事例の導入効果をしかりと検証すると共に、公民の役割分担を明確化し、新たなニーズに即した展開を考えた。

道路・交通

JR本八幡駅前の自転車対策

金子貞作議員 (日本共産党)

市民から、JR本八幡駅前で購入物や銀行を利用するため、少しの時間、自転車を止めようとしても、街頭指導を受け、停めることができず困っていると相談を受けた。もっと柔軟な対応はできないのか。また、対応の仕方にも問題があるため、市としてどう

**親切・丁寧な対応 再度徹底する
対応の仕方にも問題 どう指導するのか**

ように指導していくのか。答 短時間であっても、放置禁止区域内に自転車を放置することは禁止されているため、市営や民間駐輪場への案内や誘導を行っている。また、街頭指導員には、日頃から、親切・丁寧な対応を指導しているが、再度、指導を徹底し、接遇対応向上の研修も実施していく。

大和田4丁目交差点の道路整備

宮本 均議員 (公明党)

東京外郭環状道路市川南インターチェンジ付近の通称三番堀と大和田4丁目にあるスパー協のみよし通

**交通量増加に伴う安全対策を
信号機設置を国に要望していく**

りとの交差点周辺では、外環道路完成後には交通量が増えるのではないかと危惧がある。外環道路の整備に合わせて、信号機設置などの安全対策が必要ではないかと要望している。